

1. テーマ設定の理由・目的

始めは、発電所内を使えるという事だったのでサバイバルゲームができないかなど色々出来る事を考えたが、後になって、国の登録有形文化財であるため発電所内が使えないと言われ考えていたものが出来なくなった。

そして江府町教育委員会の方々と話し合ったり、担当の先生と話した結果PR動画を作ろうという話になった。

理由は、発電所内も使えないため、外装でどうにかするしかないと考え、出てきた案がコスプレ等の撮影に遠方からやってくる人もいるという事なのでそういった人を増やしつつ、発電所に興味を持って、来て下さるために国の登録有形文化財である、この旧江尾発電所のPR動画を作ることになった。

2. 調査・研究方法

- (1) 旧江尾発電所の歴史を知る
- (2) 現地調査をする
- (3) 動画作成をする

3. 調査・研究結果

- (1) 旧江尾発電所の歴史を知る

旧江尾発電所の歴史を知るために、江府町防災センターで文化財保護審議会委員の方々に話を聞いた。

大正8年から、昭和52年まで発電所として活動し、その後、昭和59年まで江尾変電所として活動し役目を終えたこと。平成19年に、現存する数少ない石造発電所で装飾的な外観を留めているという理由から、土木学会の平成19年度選奨土木遺産に認定されたこと。その後、平成21年に国土の歴史的景観に寄与しているものとして、国の登録有形文化財に登録されたことなど。

- (2) 現地調査をする

現地に赴き、外装や普段は入れに発電所内に入り、内装を詳しく見て動画に使える画像を多く撮影した。(図1)(図2)

図1



図2

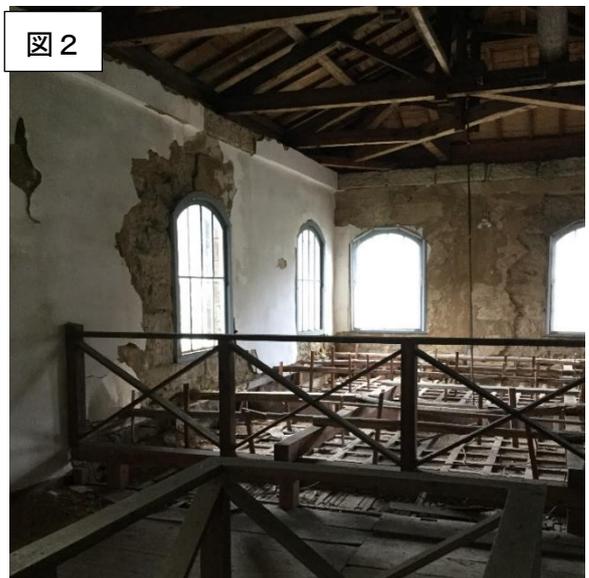


図1は、現在の発電所の外観画像である。以前は屋根の部分が瓦葺きだったが、現在は変わっている。

図2は、発電所内部の画像である。普段は発電所内に入る事はできないので、貴重な画像になっている。

(3) 動画作成をする

動画を作る方法や、作る上で必要な音楽などをインターネットなどで調べ試行錯誤しながら動画を作成した。

iPadにデフォルトで入っている動画編集アプリ『i Move』の使い方をインターネットで調べながら写真や動画、テキスト入力をし、フリーBGMを入れて動画を作成した。

完成した動画を江府町の防災センターに見ていただき、評価をしていただいた。

動画の編集に関してだが、編集ソフトの使い方を見てもオリジナリティを出すために色々と考えて作った。たとえば旧江尾発電所の風景などそのまま感じてもらうにはどうしたらいいかを考え、スライドショーだけでなく、動画も交えて作ることにした。でもただ動画だけテレ流し状態にするのは締まりが悪いと思い、テキスト、BGMを入れた。

特にBGMにはこだわった。僕たち二人は音楽が大好きなため、曲によって動画が壊れないように慎重に曲を選んだ。

4. 考察・まとめ

調べてみて分かった事が多々あった。普段は入れない発電所の内装を見る事も出来たし、歴史も知る事ができた。

5. 感想

最初の話と違う事が多々あったが、最後には形になり安心した。しかし、時間がなく動画による効果などを知ることができないのは少し後悔している。できればアンケートなども取りたかった。

江府町の課題研究のメンバーは、江府町の伝統的な祭りの十七夜に参加することになっていたが、防災センターの方々に話を聞くと、別に参加はしなくても良いとのことだったので参加はせず、動画編集に専念した。

自分たちが作ったPR動画が江府町のホームページに載るので、自分たちの努力が目に見える事を嬉しく思う。

今後自分たちの作ったPR動画を見て江府町を訪れる人が増えてほしい。

普通では出来ない貴重な体験をする事ができたのは、江府町教育委員会の方々の御陰なので感謝したい。

6. 参考資料

文化財保護審議会の方々のお話

<https://dova-s.jp/> 『フリーBGM』

<https://douga-tec.com/?p=3750> 『iMove 使い方』